

国道45号気仙大橋の仮橋が7月中旬に完成します

～国道45号気仙大橋の仮橋工事を推進しています～

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震の津波により、岩手県陸前高田市内の国道45号気仙大橋が落橋し、道路利用者の皆さまには大変ご不便をおかけしております。

仮橋設置工事について、日々の工程管理と作業体制の強化等を図ることにより、予定よりも早く完成が見えてまいりました。

このまま天候に恵まれれば、7月中旬までには仮橋が完成する予定であることをお知らせいたします。

○悪天候による中断が少なかったことや、一日に最大90人もの作業体制で休日を返上し、早朝から夕方時間を延長して工事にあたった結果、7月中旬の完成見込みとなりました。

※作業員は交代で休日をとる体制で実施しています。

○上部工^(注1) 7径間のうち、5径間について架設を完了しております。

残る2径間についても、本日中に架設する予定となっております。

(注1) 上部工(じょうぶこう)とは、橋台、橋脚の上に設けられる橋桁や自動車が行く床版等の総称のこと。

○引き続き、上部工連結作業や橋梁前後のアプローチ部の改良工事を急ピッチで行ってまいります。

○なお、悪天候等により遅れる場合もあります。

■仮橋の概要：【橋長】210.6m
【幅員】9.0m(車道3.5m×2 歩道約1.5m)

※歩道部は2mの設計ですが防護柵が設置されるため1.5m程度となります。

■工事の概要：【橋梁工事】国道45号 気仙大橋仮橋設置工事
東亜建設工業 株式会社 東北支店

【改良工事】気仙地区道路復旧工事
株式会社 明和土木

発表記者会：岩手県政記者クラブ、宮古記者クラブ、釜石記者クラブ、
大船渡記者クラブ、久慈報道機関各社、東北専門記者会

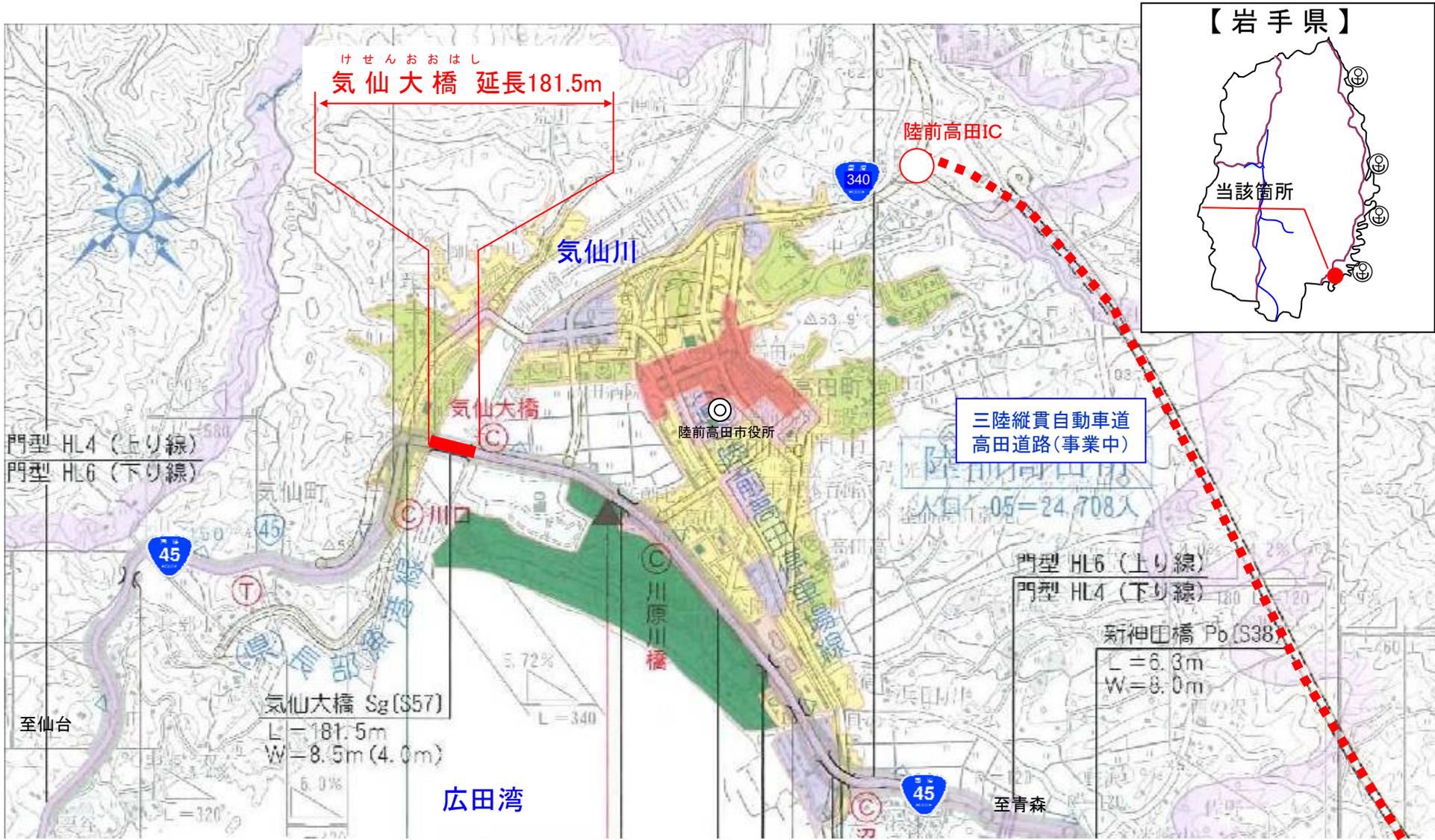
問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 三陸国道事務所

TEL0193-71-1711

副 所 長 伊 藤 啓 一 (内線204)

国道45号気仙大橋 位置 図





▲仮橋施工状況